



■新潟中央環状道路で、地域がGood（グット）近くなる！

新潟市土木部は、令和2年9月15日の夜間、東日本高速道路株式会社新潟支社に委託して、新潟中央環状道路の北陸自動車道交差点（西区木場地内）において、新橋の架設工事を行いました。

長さ71.5m、重さ約220tもの巨大な橋桁を「送り出し工法」という方式により、たった1晩で架設しました。本工法による、高速道路上への橋りょう架設は、新潟県内で初めてです。当日の施工状況は「Web見学会」として、YouTube上に公開しており、「黒崎跨道橋」と検索することでご覧いただけます。

本市では、本橋を含む国道8号から国道116号の区間について、令和5年春の供用を目指して、整備を進めています。

R2.9.16撮影 「送り出し」無事完了

視点

- 1 ふるさとの今
■富山県土木部 次長 市井昌彦

地域の動き

- 3 備えあれば…被害少なし
河床掘削・伐木の必要性
■新潟県 糸魚川地域振興局 地域整備部

- 5 コロナ禍における“現場見学会”
【Web見学会】（仮称）黒崎跨道橋架設工事について
■新潟市土木部 西部地域土木事務所

技術レポート

- 7 明治時代の文化財建造物を移築・活用
東京国立近代美術館工芸館（国立工芸館）の移転整備について
■石川県 土木部 営繕課
- 9 合成桁橋の急速床版撤去工法の開発
Hydro-Jet RD工法
■飛鳥建設（株）
- 13 シルバーライン鋼製スノーシェルター補修設計
支承部の補修について
■（株）構造技研新潟



中州掘削後（能生川）▶P.3



出前授業の様子▶P.5



国立工芸館 竣工写真▶P.7



実際の作業状況▶P.9



補修工事状況▶P.13

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 15 ICT普及拡大に向けた取組
■北陸地方整備局 企画部 施工企画課



職場紹介

- 17 一所懸命
顧客のニーズに応え人と環境にやさしい道づくり
■前田道路（株） 北陸支店

先輩なう！

- 19 建設コンサルタントに入って感じたこと
■旭調査設計（株） 土木設計部 小山田 匠さん



ICT砂防体験講習会の開催の様子▶P.15



R2日東道交通安全施設整備工事
新潟県村上市南新保～村上市牧目



社会貢献▶P.17



「i-Construction（アイ・コンストラクション）」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction（アイ・コンストラクション）」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp